



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



「にこにこ田」の田植え（高松市立屋島小学校）平成 21 年 6 月 22 日

目 次

1. 香川用水水口祭／出前授業2
2. 満濃池初ゆる抜き式典／水と土と農・広報キャンペーン展開3
3. 校外学習「わたしたちのくらしと水」／主基斎田お田植えまつり／
田んぼの学校・田植え4
4. 農業施設の事故防止 ～土地改良施設安全管理推進啓発ポスター配布～5
5. 第 11 回「ため池のある風景」写真コンテスト作品募集6
6. 会と催し7

21 世紀土地改良区創造運動

香川用水水口祭



神酒奉灌式

の田畑約 2 万 9,500 ヘクタールを潤す。

神事後、大勢の見物人が見守る中、用水路に御神酒が注がれると水が勢いよく噴き出し、恵みの水が流れ始めた。

会場では、雨乞い太鼓の「大野原龍王太鼓」や香川用水を提唱した郷土の偉人・大久保謙之丞を称えた「財田鍬踊り」などの伝統芸能が奉納された。

水土里ネット香川用水は 6 月 11 日、三豊市財田町の東西分水工（香川用水記念公園）において今年で 25 回目となる「香川用水水口祭」を執り行い、香川用水の恩恵と先人の偉業に感謝するとともに秋の豊穰を祈った。香川用水の農業用取水量は、この日を境に日量 12 万トンから 1 日当たり約 3 倍の日量 38 万トンになり、県内 8 市 6 町



財田鍬踊り

出前授業

水土里ネット香川用水は 21 創造運動の一環として、水資源機構香川用水総合事業所と合同で高松市内の小学校で出前授業を行っている。

6 月 23 日、高松市立三溪小学校 4 年生児童を対象に、水の大切さやため池の機能、香川用水の役割と重要性について授業を行った。また、渇水時の断水回避のために三豊市に設けた貯水量 305 万トンの宝山湖（香川用水調整池）の役割についても説明した。



満濃池初ゆる抜き式典

去る 6 月 13 日、本格的な田植えシーズンを迎え、弘法大師ゆかりの満濃池で恒例の初ゆる抜きが行われた。午前 11 時から神野神社において、水土里ネット満濃池森里淳美理事長をはじめ水利関係者、来賓として真鍋武紀香川県知事ほか



満濃池樋門放流状況（下流より撮影）

関係者多数出席のもと、豊作を祈り神事が行われた後、正午に水門を開放した。



取水塔

湧水が心配されるなか、満濃池の貯水率は 92.5 パーセントと平年並みで、土地改良区の理事長が取水塔のハンドルを回し取水弁を開くと、毎秒 5 トンの水が轟音を立て勢いよく流れ出した。放水された水は 2 市 3 町の約 3,000 ヘクタールの水田を潤す。

水と土と農・広報キャンペーン展開

水土里 ネット 香川

四国土地改良調査管理事務所

香川用水土器川沿岸農業水利事業所

満濃池の初ゆる抜きに併せ、本会では 21 世紀土地改良区創造運動の一環として「水と土と農・広報キャンペーン」を実施。

今年のキャンペーンは、水土里ネットの役割の PR と農業水利施設の啓発について、国、県、市町、水土里ネットの役職員 35 名の参加を得て行われた。

午前 10 時、本会企画指導課多田課長より広報キャンペーンの開会宣言の後、堤体下流の駐車場入口、堤体入



口、神野神社前に分かれ水土里ネットを紹介した冊子「水土里の風」と農業水利施設の保全啓発パンフレット、水土里ネット PR のキャッチフレーズを印刷した花の種を配布するとともに、農業農村整備事業に関するアンケートを実施した。

また、四国土地改良調査管理事務所は、ため池に生息する魚や水生植物を展示、香川用水土器川沿岸農業水利事業所は、日本型食生活の普及用冊子とバケツ稲作りセットの配布を行った。

校外学習「わたしたちのくらしと水」

香川用水記念公園の森口管理課長は、6 月 29 日、30 日の 2 日間にわたり地元の三豊市立財田上小学校と財田中小学校の 4 年生を対象に校外学習を行った。

この日は、暮らしの中で普段何気なく使っている水が、家庭に届くまでを「水の旅」と題して、パネルや写真と実物を使った解りやすい説明があり、これからの「暮らしと水」についての関わり方を考えてもらった。その後、児童らは公園内の香川用水東西分水工や幹線水路を見学し、阿讃トンネルの大きさを実感した。



主基斎田お田植えまつり

6 月 21 日、綾川町山田上の主基斎田でお田植えまつり（主基斎田保存会主催）が行われた。このお田植えまつりは大正天皇即位の際、同町の田が主基斎田として選ばれたことを後世に伝えようと昭和 60 年から始め、平成 12 年には町の無形文化財に指定された。

小雨の降るこの日、伝統的な衣装を身につけ早乙女に扮した香川県立農業経営高等学校の女子生徒が、田植え歌と太鼓の音に合わせて昔の手植え風景を再現した。



田んぼの学校・田植え

水土里ネット屋島仲池による田んぼの学校が今年も開校された。

高松市立屋島小学校の 4 年生児童は、塩水選、モミまきにつづき 6 月 22 日、機械による田植えを見学した後、手植えによる田植えを体験した。素足になり代掻きされた田んぼに入ると、初めての田の感触に驚きの声をあげながらも定木、縄に沿って一列に整列し号令に従い植えていった。

初めての田植えに児童達は、「おもしろかった」「秋の稲刈りが楽しみ」と生き生きとした顔で話してくれた。



農業施設の事故防止

～土地改良施設安全管理推進啓発ポスター配布～

農村における住宅の増加と市街化の進展などによる環境の変化に伴い、ため池、水路等の農業用施設における水難事故が後を絶ちません。

農業用施設を管理している皆さんは下記事項に留意され、施設の安全管理を一層強化した事故防止に万全を期すよう努めてください。

1. 施設管理者は危険箇所の点検、広報活動などに努める

- ① 農業用用水路などの危険箇所を点検し、フェンス、床板、スクリーンなどの安全施設を要する箇所については、早急に当該施設を設置するよう努めるとともに、定期的に危険箇所を巡回し、その管理を十分に行ってください。

なお、危険箇所とは、農業用施設が次に挙げる場所のいずれかに接している、または隣接している箇所のほか、事故防止用安全施設の設置を必要とする箇所をいう。

- ・ 通学路など児童が通行する場所
- ・ 日常子供が遊んでいる場所
- ・ 保育所、幼稚園、小学校等
- ・ 住宅地等

- ② 地域住民に対し、事故防止の周知徹底を図るため、危険箇所に立て札を設置するとともに、市町広報誌等を利用して広報活動を積極的に行い、ポスターを掲示して注意を呼びかける。

- ③ P T A等の地域団体が児童の水難事故防止運動を実施し、その一環として農業用施設の巡回、危険箇所の早期発見、保護者等に対する注意の呼びかけを行うとともに、これらの運動に積極的に協力して事故防止に努める。



2. 農業用施設に係る施設賠償責任保険への加入について

土地改良施設において事故が発生した場合、施設管理者が事故の責任を追及された事例があり、本会では、市町並びに土地改良区が管理する水路、ため池、揚排水機場、井戸等につき農業用施設賠償責任保険の加入推進を図っておりますので、この保険加入について検討してください。

第 11 回「ため池のある風景」写真コンテスト

作品募集

1. 趣 旨

ため池は、農業用水の水源確保のために、古くから河川用水に恵まれない地域で多く設けられてきましたが、今日では、洪水調節などの国土保全機能の他、多様な生態系を保全するビオトープ、あるいは水辺を楽しむ親水空間としても、その価値が見直されてきています。

「ため池のある風景」写真コンテストを通して、より多くの国民が身近なため池の存在に気づき、その景観的な価値も含めて、多様な機能をさらに知って頂こうというものです。

2. 題 材

- ・ 農業用ため池（農業用水として貯留水の一部が現に使用されているため池。ただし、いわゆるダムと称されているものは除く。）
- ・ 上記のため池を含めた農村の風景、ため池と棚田、ため池を管理する農家、ため池の四季など、自由。

3. 応募方法

- ・ 未発表のもので、四つ切り又は四つ切りワイドサイズのプリントを送付（返却を希望する場合は、送料相当分の切手を同封して下さい。同封がない場合は返却いたしかねます。）
- ・ 入選作品の返却はできません。
- ・ 画題、住所、氏名、年齢、職業、連絡先、撮影日、撮影場所、ため池の名称（不明の場合は、県の土地改良課もしくは土地改良事業団体連合会にお問い合わせ下さい。）、撮影データを応募票に記入の上、平成 21 年 10 月 4 日（当日消印有効）までに送付。
- ・ 応募作品の使用権は主催者に帰属します。
- ・ 送付先 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 TEL 03-3234-5591
全国水土里ネット内「ため池のある風景写真コンテスト」係

4. 審査発表

平成 21 年 10 月に 英 伸三先生を委員長とする審査委員会で審査し、11 月に開催予定の「農業農村整備の集い」（全国水土里ネット主催）で表彰、展示。

5. 賞

- | | | |
|---------------|------|----------|
| ・ 最優秀賞 | 1 点 | 賞金 10 万円 |
| ・ 優 秀 賞 | 2 点 | 5 万円 |
| ・ 全国水土里ネット会長賞 | 1 点 | 5 万円 |
| ・ 特 別 賞 | 30 点 | 各地の農林水産物 |

6. 主催者等

主 催 全国ため池等整備事業推進協議会

協 賛 全国土地改良事業団体連合会、各都道府県土地改良事業団体連合会

後援予定 農林水産省

会 と 催 し

| 開催月日 | 会 の 名 称 | 開催場所 |
|---------------|---|-------|
| 6 月 11 日 | 第 25 回香川用水水口祭（香川用水土地改良区） | 三 豊 市 |
| 12 日 | 香川県農業構造改善協会平成 21 年度定期総会 | 高 松 市 |
| 13 日 | 満濃池初ゆる抜式典（満濃池土地改良区） | まんのう町 |
| 14 日 | 仁池初ゆる抜式（綾歌郡仁池土地改良区） | 丸 亀 市 |
| 16 日 | 県営ほ場整備事業引田地区平成 21 年度通常総会 | 東かがわ市 |
| 17 日 | 香川県農道整備事業推進本部事業連絡会 | 高 松 市 |
| 〃 | 長柄池ゆる抜き式（長柄池土地改良区連合） | 綾 川 町 |
| 〃 | 土地改良負担金償還特別緊急支援対策事業担当者会議 | 東 京 都 |
| 17 日 ～19 日 | 平成 21 年度農業土木技術研修会（CAD 入門） | 岡 山 市 |
| 18 日 | 農地・水・環境保全向上対策に係る打合せ会 | 高 松 市 |
| 〃 | 中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会並びに 21 世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞表彰式 | 鳥 取 県 |
| 21 日 | 主基斎田お田植えまつり | 綾 川 町 |
| 〃 | 香川県農業会議常任会議員会議 | 高 松 市 |
| 23 日 ～24 日 | 平成 21 年度農業土木技術研修会（VE 技術・基礎） | 岡 山 市 |
| 24 日 | 平成 21 年度土地改良区運営実態調査説明会 | 岡 山 市 |
| 〃 | 平成 21 年度第 1 回農業農村整備広報委員会 | 高 松 市 |
| 〃 | 観音寺市担い手育成総合支援協議会幹事会 | 観音寺市 |
| 25 日 | 平成 21 年度農業農村整備サマーセミナー | 東 京 都 |
| 26 日 | 農地利用集積関係事業説明会 | 高 松 市 |
| 〃 | 香川県農林年金連絡協議会総会 | 〃 |
| 〃 | 全国土地改良事業団体連合会理事会・臨時総会 | 東 京 都 |
| 29 日 | 平成 21 年度災害復旧事業担当者研修会 | 高 松 市 |
| 〃 | 平成 21 年度土地改良補償業務研修会 | 岡 山 市 |
| 30 日 | 平成 21 年度農業土木技術研修会（ストックマネジメントと品質確保） | 岡 山 市 |
| 7 月 1 日 | 三豊地区土地改良研修会・土地改良相談 | 観音寺市 |
| 2 日 | 大川地区土地改良協議会平成 21 年度第 1 回役員会 | さぬき市 |
| 2 日 ～3 日 | 第 2 回水田魚道に関するワークショップ | 山 口 県 |
| 6 日 ～7 日 | 補助版標準積算システム研修会 | 高 松 市 |
| 7 日 | 綾川町担い手育成総合支援協議会通常総会 | 綾 川 町 |
| 10 日 | 香川県土地改良事業団体中部地区当務者会平成 21 年度通常総会 | 高 松 市 |



暑中お見舞い申し上げます

平成 21 年 7 月

香川県土地改良事業団体連合会

| | | | |
|---------|---------|---------------------------|---------|
| 会 長 | 池 田 長 義 | 理 事 | 山 下 正 臣 |
| 副 会 長 | 組 橋 啓 輔 | 代 表 監 事 | 森 川 光 典 |
| 常 務 理 事 | 山 地 孝 士 | 監 事 | 北 原 和 夫 |
| 理 事 | 石 原 收 | ” | 稲 尾 正 成 |
| ” | 十 川 昭 五 | 顧 問 | 猪 熊 薫 |
| ” | 泉 川 静 雄 | 参事・事務局長 | 湊 敏 好 |
| ” | 白 川 精 | 総 務 課 長 | 野 瀬 康 弘 |
| ” | 三 笠 輝 彦 | 調 査 設 計 課 長 (兼農業集排水課長) | 鎌 田 忠 |
| ” | 大 山 茂 樹 | 換 地 登 記 課 長 | 林 貢 一 |
| ” | 谷 久 嘉 典 | 企 画 指 導 課 長 | 多 田 竹 夫 |
| ” | 松 岡 正 博 | 電 算 課 長 | 大 河 仁 司 |
| ” | 千 葉 宗 和 | | ほか職員一同 |

大川支所

(兼)支所長 上 原 秀 雄
支所次長 武 下 幸 徳

小豆支所

(兼)支所長 鎌 田 忠

中部支所

支 所 長 上 原 秀 雄
主 幹 安 川 哲 生

仲多度支所

支 所 長 内 海 幾 夫
支 所 次 長 太 田 久 夫
” 岡 賢 治

三豊支所

支 所 長 高 木 康 博
支 所 次 長 前 川 公 則

ほか支所職員一同